

感染症患者発生情報 (月報)

埼玉県内情報 6 月 (2026年)

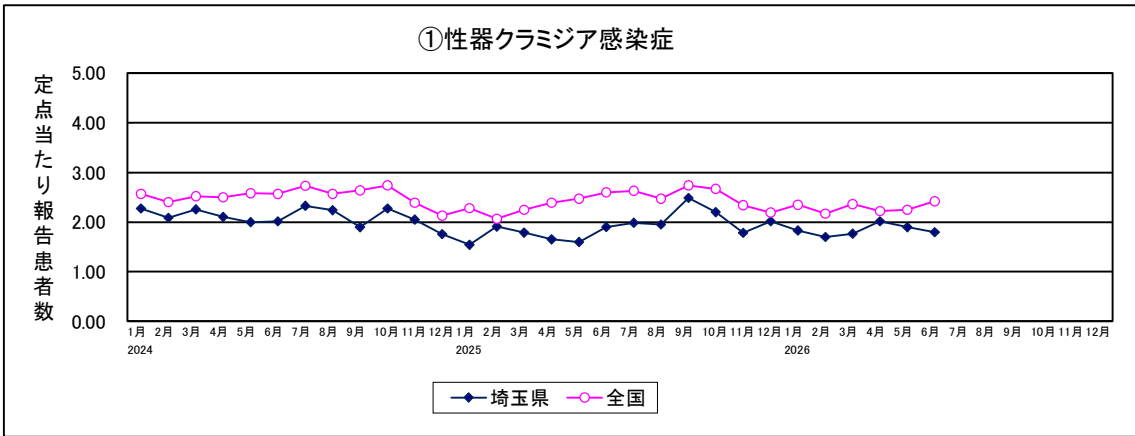
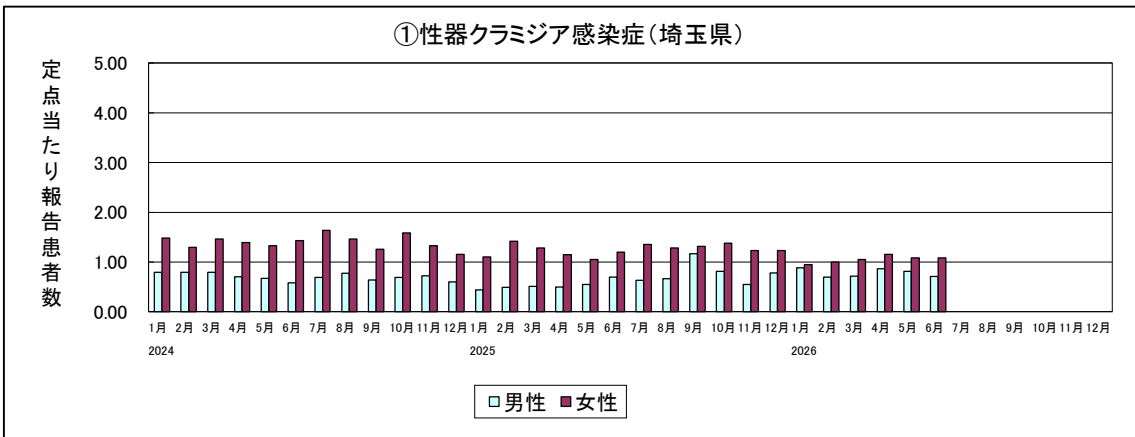
6 月の要点

前月と比較して定点当たり報告患者数が増加した疾患は、尖圭コンジローマ、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症であった。

1. 性感染症 (S T D)

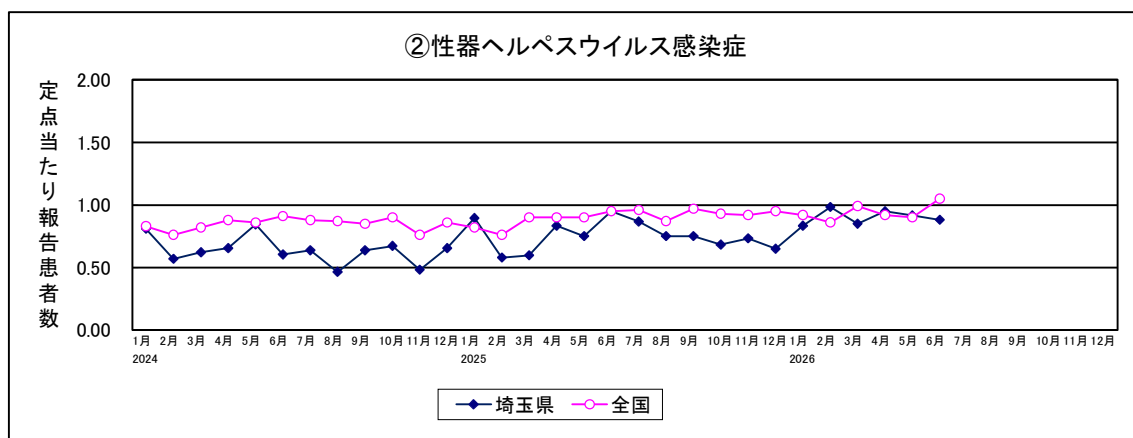
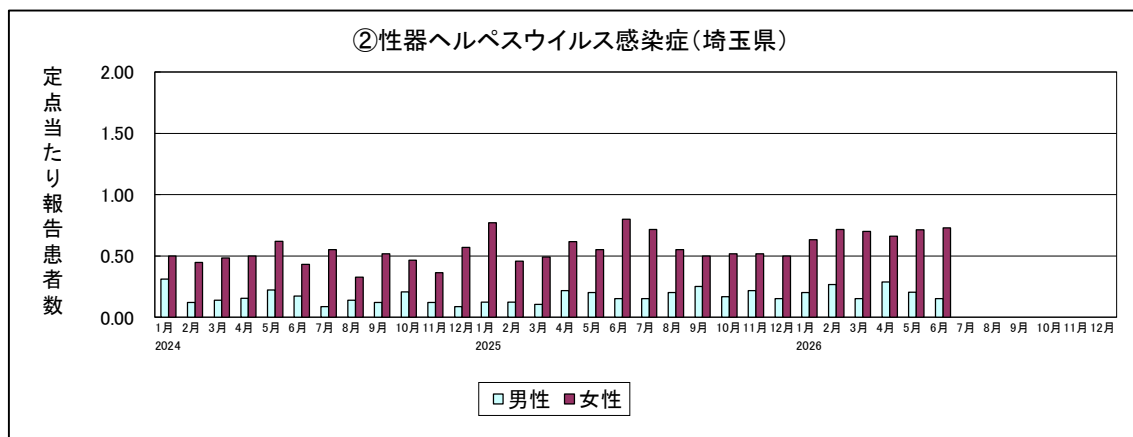
① 性器クラミジア感染症

6 月の報告患者数は、男性 42 人、女性 64 人の計 106 人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24 歳及び 25～29 歳で各 11 人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、20～24 歳で 18 人、25～29 歳で 17 人であった。定点当たり報告患者数は、5 月に比べ 0.10 減少した。



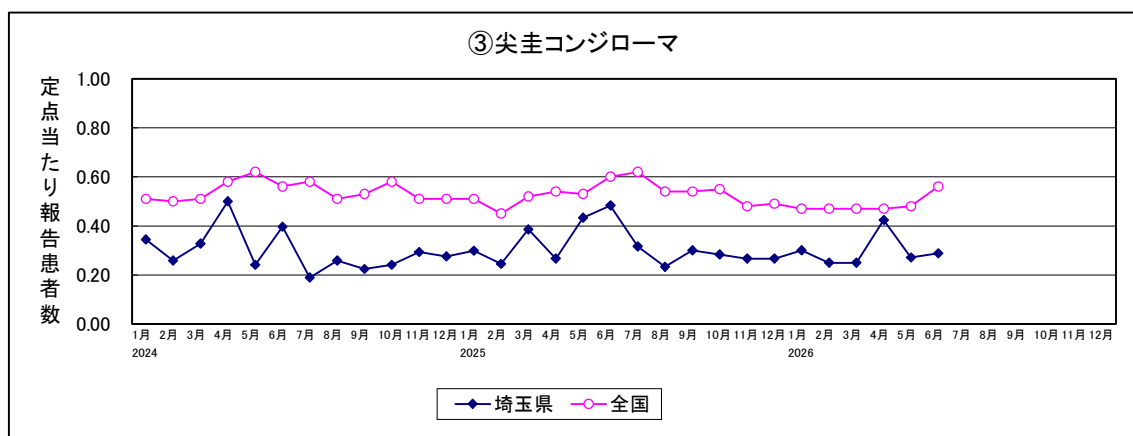
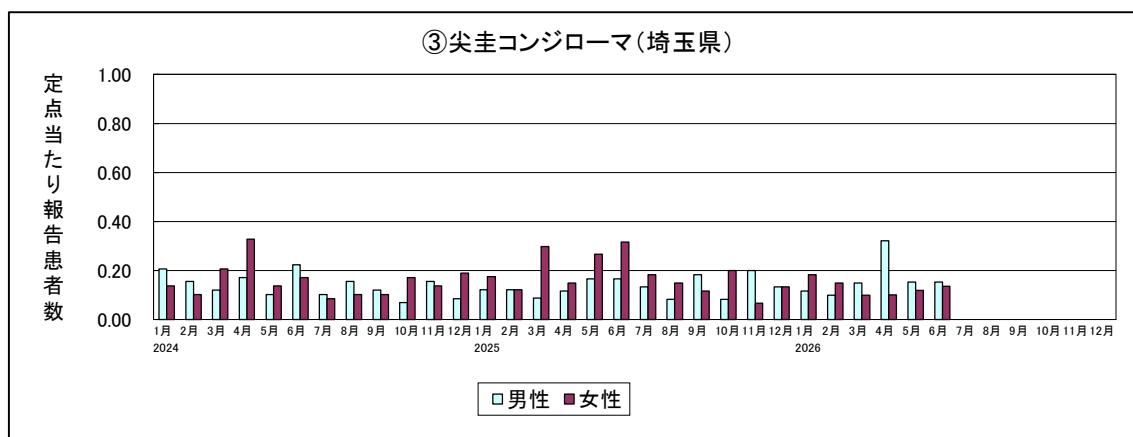
② 性器ヘルペスウイルス感染症

6月の報告患者数は、男性9人、女性43人の計52人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で2人、15～19歳、25～29歳、30～34歳、35～39歳、45～49歳、50～54歳及び55～59歳で各1人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、25～29歳で8人、20～24歳で7人、30～34歳で6人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.04減少した。



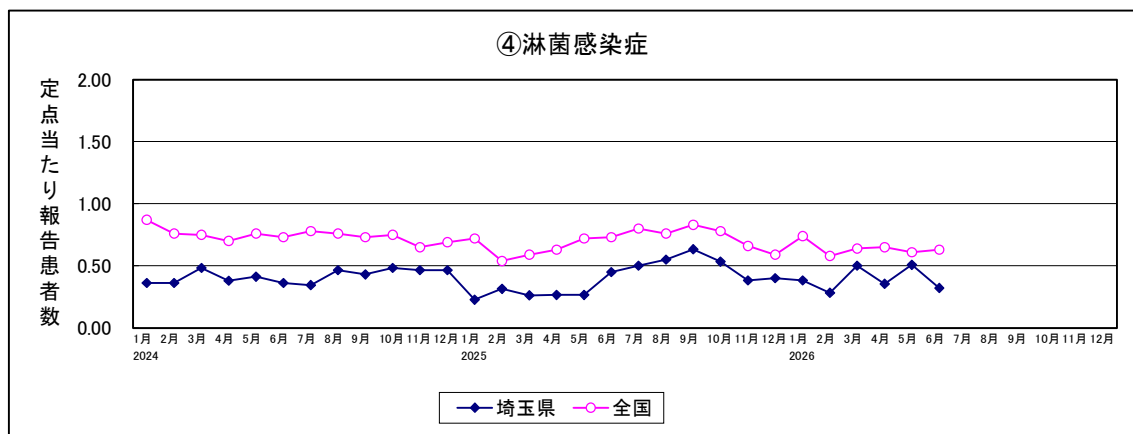
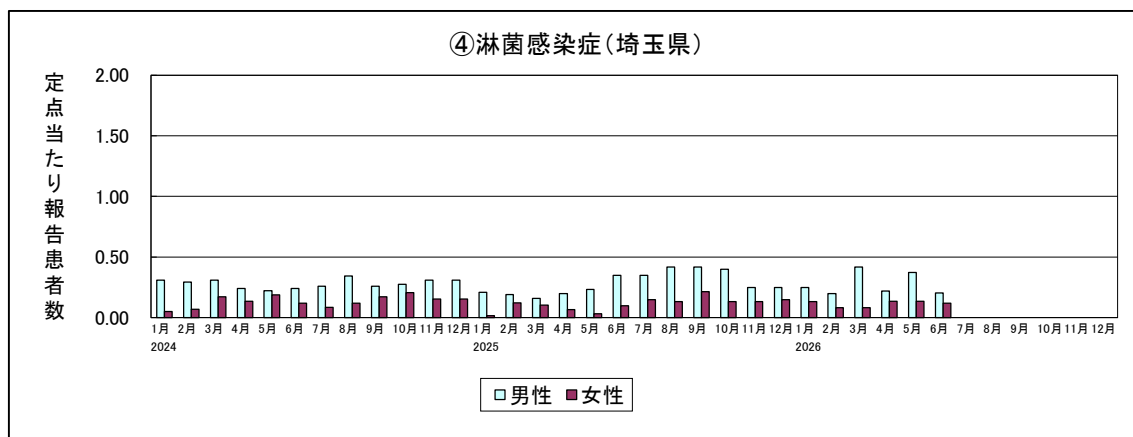
③ 尖圭コンジローマ

6月の報告患者数は、男性9人、女性8人の計17人であった。男性の報告患者の年齢階級は、35～39歳で2人、20～24歳、25～29歳、40～44歳、45～49歳、50～54歳、55～59歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、20～24歳及び30～34歳で各2人、15～19歳、25～29歳、45～49歳及び60～64歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.02増加した。



④ 淋菌感染症

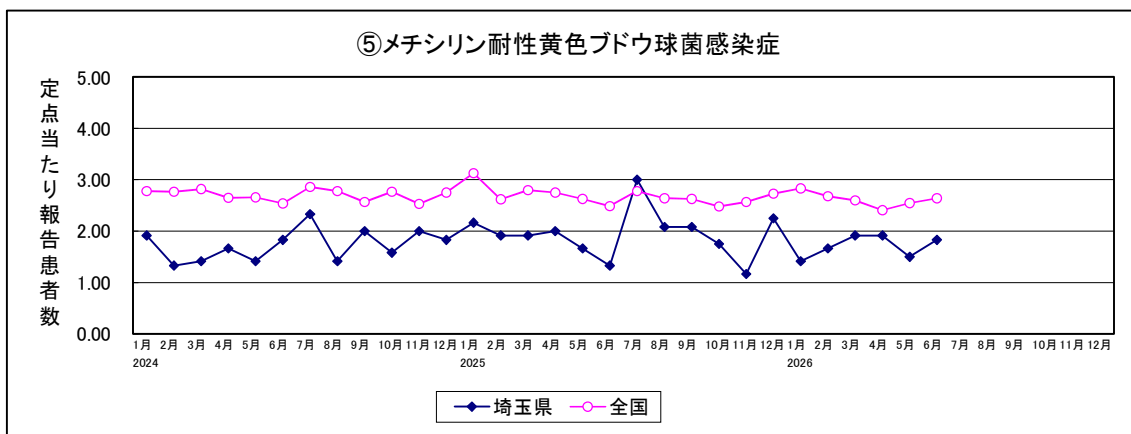
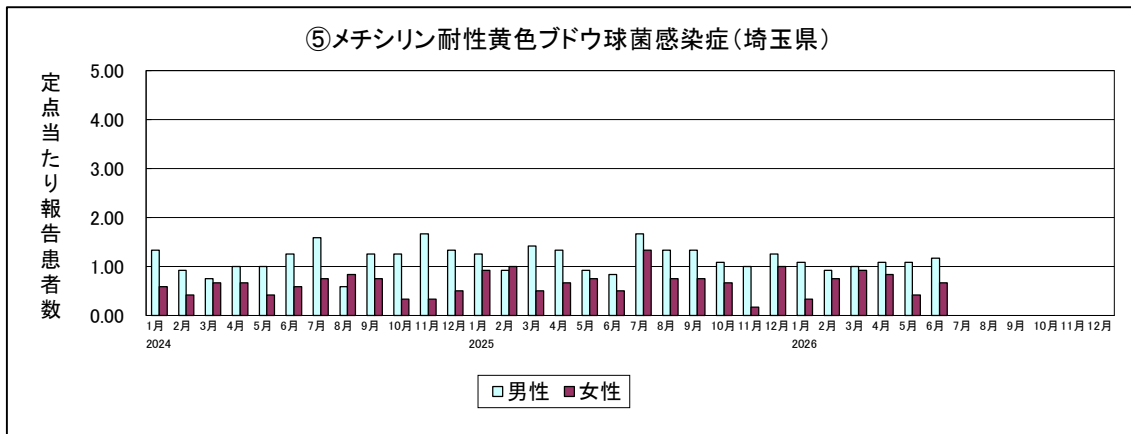
6月の報告患者数は、男性12人、女性7人の計19人であった。男性の報告患者の年齢階級は、40～44歳で3人、15～19歳及び35～39歳で各2人、20～24歳、25～29歳、30～34歳、45～49歳及び50～54歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、15～19歳で3人、20～24歳、25～29歳、30～34歳及び55～59歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.19減少した。



2. その他の感染症

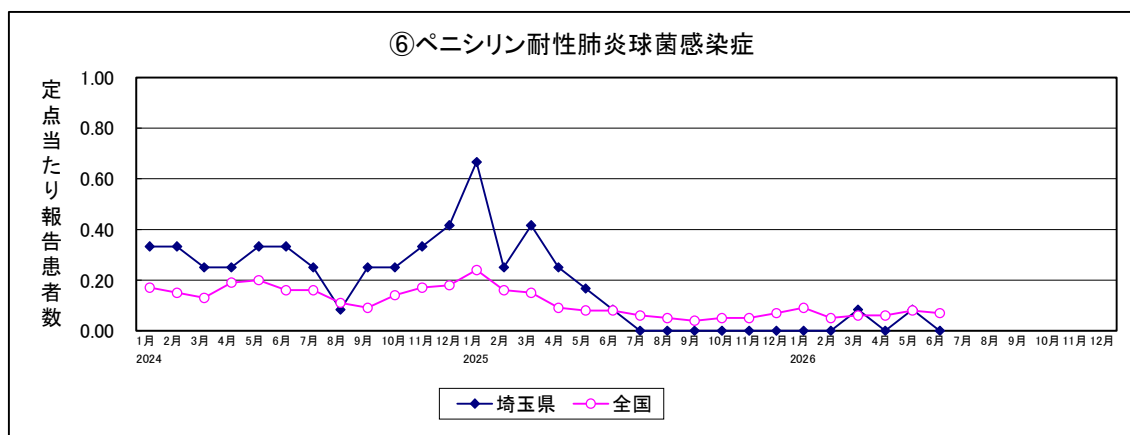
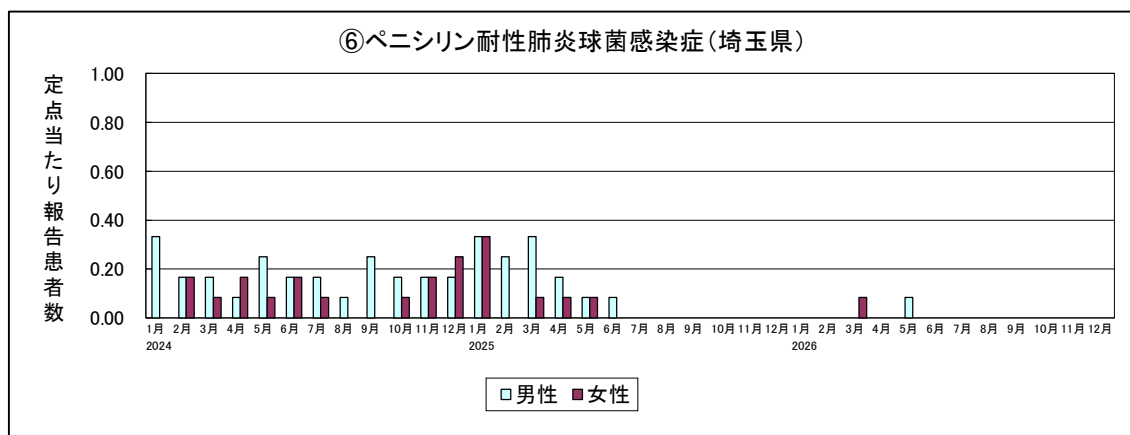
⑤ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

6月の報告患者数は、男性14人、女性8人の計22人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で9人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で6人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.33増加した。



⑥ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

6月の報告数はなかった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.08減少した。



感 染 症 発 生 動 向 調 査 月 情 報

2026年6月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2026年6月 (埼玉県 今月)		2026年5月 (埼玉県 前月)		2025年6月 (埼玉県 昨年)		2026年6月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
①性器クラミジア感染症	106	1.80	112	1.90*	114	1.90	2,344	2.42
②性器ヘルペスウイルス感染症	52	0.88	54	0.92*	57	0.95	1,016	1.05
③尖圭コンジローマ	17	0.29	16	0.27	29	0.48	540	0.56
④淋菌感染症	19	0.32	30	0.51*	27	0.45	607	0.63
⑤メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	22	1.83	18	1.50	16	1.33	1,267	2.64
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	1	0.08	1	0.08	34	0.07

※ - : 0.00 * :遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

		合計	男女比(%)	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
①性器クラミジア感染症	男	42	39.6	-	-	-	-	3	11	11	5	2	1	2	3	1	3	-	-
	女	64	60.4	-	-	-	-	9	18	17	6	6	3	2	1	1	1	-	-
②性器ヘルペスウイルス感染症	男	9	17.3	-	-	-	-	1	2	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-
	女	43	82.7	-	-	-	-	3	7	8	6	5	4	1	4	-	1	2	2
③尖圭コンジローマ	男	9	52.9	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	1	1	1	-	-	1
	女	8	47.1	-	-	-	-	1	2	1	2	-	-	1	-	-	1	-	-
④淋菌感染症	男	12	63.2	-	-	-	-	2	1	1	1	2	3	1	1	-	-	-	-
	女	7	36.8	-	-	-	-	3	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-
⑤メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	14	63.6	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	9
	女	8	36.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00

注.薬剤耐性緑膿菌感染症は、2026年4月6日に全数把握対象疾患に変更されました。

埼玉県定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

報告患者数	2025年							2026年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①性器クラミジア感染症	114	119	117	149	132	107	121	110	102	106	119*	112	106
②性器ヘルペスウイルス感染症	57	52	45	45	41	44	39	50	59	51	56*	54	52
③尖圭コンジローマ	29	19	14	18	17	16	16	18	15	15	25	16	17
④淋菌感染症	27	30	33	38	32	23	24	23	17	30	21	30	19
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	16	36	25	25	21	14	27	17	20	23	23	18	22
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
定点当たり患者数	2025年							2026年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①性器クラミジア感染症	1.90	1.98	1.95	2.48	2.20	1.78	2.02	1.83	1.70	1.77	2.02*	1.90*	1.80
②性器ヘルペスウイルス感染症	0.95	0.87	0.75	0.75	0.68	0.73	0.65	0.83	0.98	0.85	0.95*	0.92*	0.88
③尖圭コンジローマ	0.48	0.32	0.23	0.30	0.28	0.27	0.27	0.30	0.25	0.25	0.42*	0.27	0.29
④淋菌感染症	0.45	0.50	0.55	0.63	0.53	0.38	0.40	0.38	0.28	0.50	0.36*	0.51*	0.32
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.33	3.00	2.08	2.08	1.75	1.17	2.25	1.42	1.67	1.92	1.92*	1.50	1.83
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	0.08	-

※ - : 0.00 * :遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載